

## 第4回定例会

11月29日 ~ 12月27日

平成十七年第四回定例会は、十一月二十九日から十二月二十七日まで、六日間の会期延長を含め二十九日間にわたって開かれました。

（回）並びに市長の給料月額額の減額に関する特例条例等合わせて百六十四件が提案され、審議を行いました。

そのうち平成十七年度人事院勧告に伴う議案十件は、十二月五日に先議案件として可決されました。

なお、十六年度決算の認定議案十四件は十四名で構成する決算審査特別委員会を設置のうえ、閉会中の継続審査とすることに決まりました。

このほか定例会初日には議員定数の一部を改正する条例を可決し、正副議長をはじめ常任、特別委員会委員の改選が行われました。

また、十二月五日、六日、七日には、代表・個人合わせて十七名の議員が質疑を  
行いました。

議長に田中康升議員

副議長に藤本卓司議員



田中康升議長



藤本卓司副議長

十一月二十九日に開かれた本会議において、叶富士夫議長、久保武彦副議長から提出された辞職願を許可し、後任の正副議長選挙を行いました。

(公明党)を、副議長には藤本卓司議員、自由民主党を選びました。

このほか各常任・特別委員会の委員の所属変更、各正副委員長との互選、農業委員会選任委員の推薦、大和川右岸水防事務組合などの

一部事務組合議会議員選挙、各種審議会・協議会委員等の選任を行いました。  
（各委員会等の所属委員名は八面記載のとおり）

議員に委員、監査員、選出議員、協議会  
議員、松嶋晃義、田口義明、田口義明議  
員（自由民主党）の選任に同意しました。

補正予算

条例等を可決

今議会で可決された主要な議案は次のとおりです。

《東大阪市子どもを虐待から守る条例》

子どもを虐待から守り、  
子どものすこやかな成長と  
発達に寄与するため、条例

を制定するもの。

△一般会計補正予算（第五回）▽

補正額は六億四千三百四十二万三千円。主な事業内容は、義務教育施設整備事業三億九千五百八十万円、介護保険サービス利用料軽減助成事業二千二百万円、防犯灯設置費補助事業三百四十五万円等。

《大阪線俊徳道第四・五号  
踏切道改良工事に関する委  
託契約締結》

近鉄長瀬駅前の交通の円滑化を図るため、近畿日本鉄道(株)との間で工事委託協定を締結するもの。

《東大阪市議会議員定数条例の一部を改正する条例》  
議員定数を四人削減し四十六人にするもの。

教育委員会委員などの  
任命等に同意

今定例会最終日、議会は次の方の選任に同意しました。（敬称略）

教育委員会委員

出口 優人

人權擁護委員

茨木 延夫  
奥野 芙美子

正副議長  
就任あいさつ

ものがあります。皆様方  
の期待にこたえるため

全力を尽くしてまいりますので、より一層のご支援をお願いいたします。